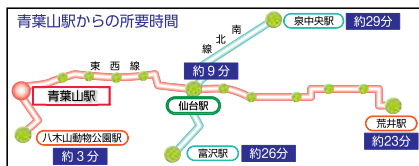


青葉山駅

～東北大学青葉山キャンパス前～



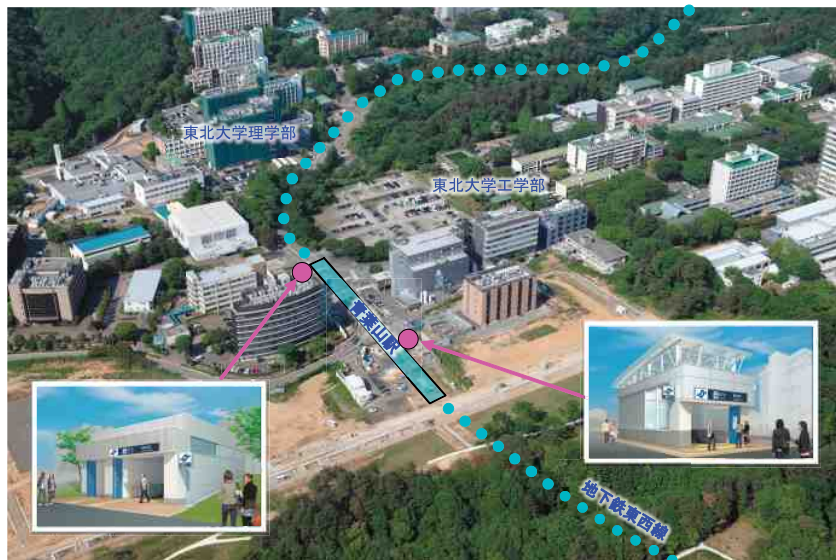
① 駅周辺地区の現況

- 青葉山の豊かな自然に包まれた東北大学青葉山キャンパス、宮城教育大学が立地しています。
- 駅周辺には、大学の研究関連施設のほか、青葉の森や青葉山の自然緑地が広がり、青葉山新キャンパスの整備が進んでいます。
- 既存の大学キャンパスは、第二種中高層住居専用地域に指定され、新キャンパスには地区計画が定められています。

② まちづくりの目標

未来を切り拓く新しい学都づくりを先導する街の形成

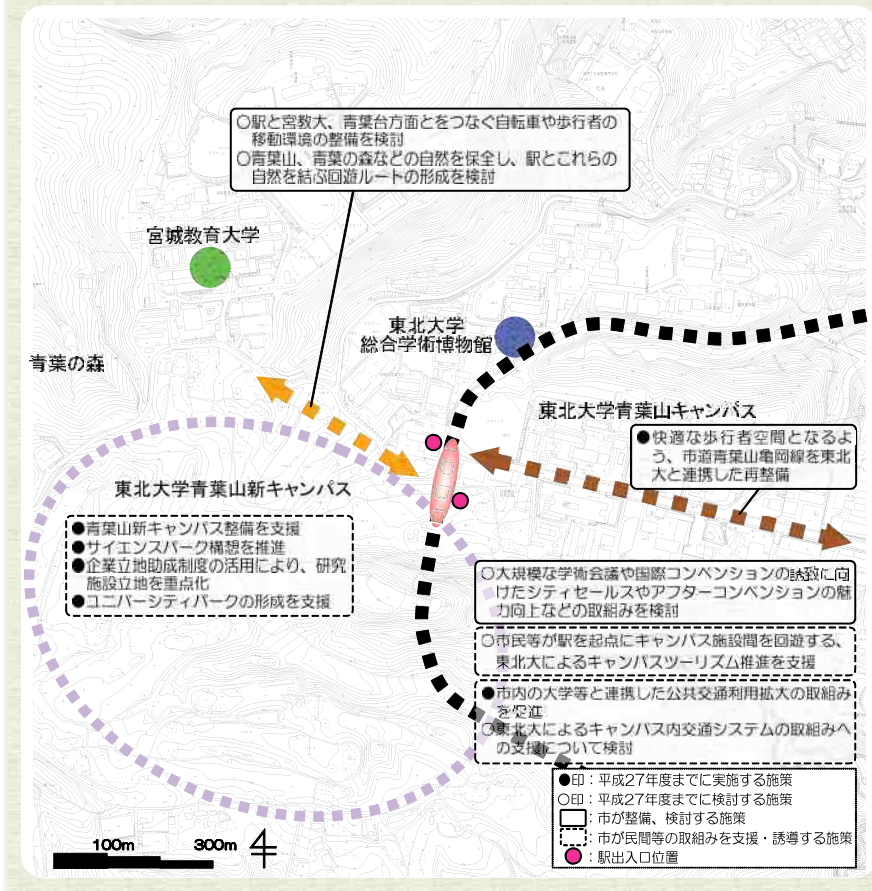
- 東北大学が進めている青葉山新キャンパス整備を支援するとともに、サイエンスパーク構想を推進し、研究開発施設の誘致に取り組むことにより、新しい学都づくりと本市の活力創造につながる付加価値の高い産業創出拠点の形成を目指します。
- 市民や来訪者が、青葉山新キャンパス内に整備される（仮称）ユニバーシティパークや、青葉山、青葉の森など、豊かな自然を感じ楽しむことができる環境の形成を目指します。



● : 駅出入口位置

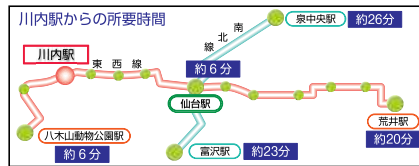
③ 目標の実現に向けた施策

- 東北大学青葉山新キャンパス整備の支援と産学官連携による研究開発拠点の形成
- 市民や来訪者が豊かな自然を感じ、楽しむことができる環境の形成
- 駅を中心とした便利で移動しやすい交通環境の形成



川内駅

～東北大学川内キャンパス前～



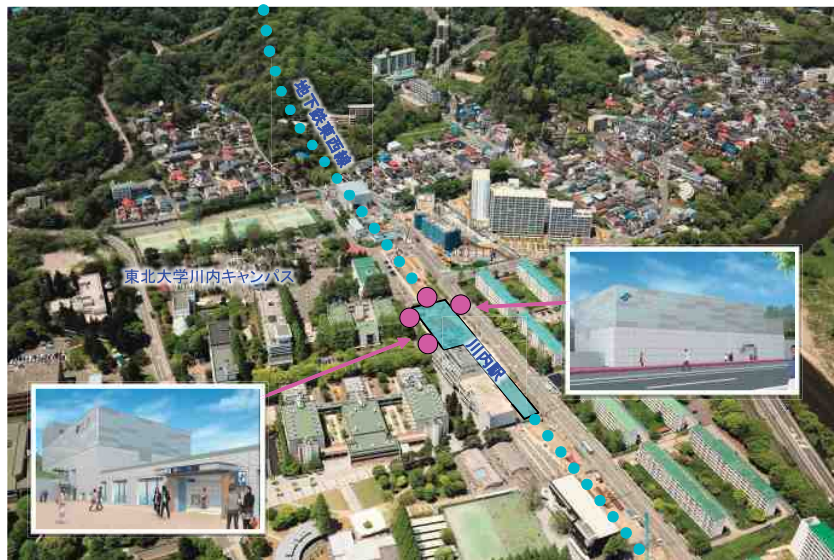
① 駅周辺地区の現況

- 広瀬川と青葉山に挟まれた自然が多く残る地区で、駅南側は東北大学川内キャンパスが立地し、北側は住宅市街地が形成されています。
- 駅周辺には、美術館や東北大学萩ホール、植物園等、多くの地域資源があります。
- 住宅市街地は第二種住居地域、大学等の地区は第二種中高層住居専用地域に指定されています。

② まちづくりの目標

青葉山や広瀬川などの自然を身近に感じ、快適に暮らせる街の形成

- 駅周辺には、都市に近接する閑静な住宅地や東北大学川内キャンパスが広がり、広瀬川の魅力を身近に感じられる河畔緑地や近代化産業遺産である三居沢発電所、寺社などが立地しています。このような地区の特性を活かし、自然が多く残された住宅地と大学キャンパスが調和した環境を形成するとともに、地域の資源を活かした魅力ある街の形成を目指します。



● : 駅出入口位置

③ 目標の実現に向けた施策

- 駅前地区の高度利用の誘導
- 魅力ある地域資源を活用したまちづくり
- 駅を中心とした便利で移動しやすい交通環境の形成
- 青葉山・広瀬川の自然と調和した地区景観の形成



